

生活学科 食物栄養専攻 科目一覧表 2025年度生版

※受講年度により開講科目・科目名が変更になる場合があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		週時間数		サブタイトル（内容）	
			卒業必修	選択	1年			
					前期	後期		
共通科目	技法知科目群	みずほ教養演習	講義・演習	2	○		考えることは「楽しい」「難しくない」と思えるようになる	
		みずほゼミⅠ	演習	1	○		栄養士に必要な基礎知識を身につけることができる	
		みずほゼミⅡ	演習	1		○	栄養士職についての理解を深めることができる	
		みずほゼミⅢ	演習	1		○	グループワークを通してコミュニケーション力、企画・応用力が身につく	
		みずほゼミⅣ	演習	1		○	「卒業研究」で食の問題を考えることにより、健康社会に貢献する力が身につく	
		情報リテラシー	演習	2	○		情報リテラシー（情報活用能力）を身につけるために、便利なパソコン操作に慣れることができる	
	学問知科目群	暮らしのなかの心理学	講義	2		○	人間の思考や理解・行動に対する理解を深めることができる	
		身近な科学	講義	2	○		日常生活における科学との関わりを学ぶことができる	
	身体文化科目群	健康・スポーツ科学	講義	1		○	健康づくりのための効果的な運動を理解することができる	
		スポーツ	実技	1		○	楽しく身体をうごかし、健康的なスポーツの方法を理解することができる	
連携開設科目群	社会的教育科目群	日本語表現	講義	2	○		一般常識としての日本語表現の力をつけることができる	
		身近な統計学	講義	2	○		数字のウソを見破り、数字に騙されない力をつけることができる	
		クリエイティブデザイン	演習	2	○		物事を順序立てて考え、試行錯誤し、解決する力をつけることができる	
		英語コミュニケーション	演習	2		○	英語4技能（読む、聞く、書く、話す）を融合させたトレーニング法を身につけることができる	
		暮らしのなかの憲法	講義	2		○	多様な価値観が共存する社会の一員として生きる力を身につけることができる	
	連携開設科目群	データサイエンス	演習	2	○		身の回りの問題解決や創造のためのデータサイエンスの基礎を実践的に身につけることができる	
		笑いと健康	講義・演習	2	○		「笑い」を上手に生活に取り入れ、より良い人間関係や健康を高める方法を修得できる	
		市民社会論	演習	2		○	社会的貢献を自覚し、主体的に行動できる力を得ることができる	
		ESD入門	演習	2	○		自ら考えて行動するための基礎知識をつけることができる	
		人間と社会	講義	2	○		多様な人々が暮らす社会を理解することができる	
専門教育科目	社会生活と健康	現代社会のマネジメント	講義	2		○	経営学全般を理解し、それを経営実務につなげることができる	
		公衆衛生学	講義	2		○	わが国の健康を守る組織や増進する方策を理解できる	
	栄養士資格科目	社会福祉論	講義	2		○	私たちの暮らしを支える基礎知識が身につく	
		解剖・生理学	講義	2		○	ヒトがどのようにして生きているかを理解することができる	
		解剖・生理学実験	実験	1	○		ヒトが生きる仕組みについて、実際に体感して学ぶことができる	
		生化学	講義	2	○		生体内の様々な化学反応から各種栄養素の必要性が理解できる	
		生化学実験	実験	1	○		基礎的な実験操作とグループ活動のやり方が身につく	
		運動生理学	講義	2		○	運動に関する生理学を理解し、栄養指導に役立てることができる	
	食品と衛生	栄養生理学	講義	2	○		消化器官の働きと、消化吸収の過程を理解することで、食の大切さを理解できる	
		食品学総論	講義	2	○		食品成分の種類と変化について理解することができる	
		食品学各論(食品加工を含む。)	講義	2		○	食品の性質と、利用方法や加工方法が理解できる	
		食品学実験	実験	1		○	食品成分の変化を確認することで食品への興味を広げることができる	
		食品衛生学	講義	2		○	多くの人の健康を食の安全面からサポートする力が身につく	
	栄養士資格科目	食品衛生学実験	実験	1		○	食品の安全を支える衛生検査の基礎が身につく	
		栄養学総論	講義	2	○		栄養学の基本を理解し、幅広い視野と知識が身につく	
		栄養学各論	講義	2		○	ライフステージに応じた栄養管理方法が身につく	
		栄養学各論実習	実習	1		○	ライフステージ別の献立構成を学習し、実践力が身につく	
		臨床栄養学総論	講義	2		○	栄養の適切な管理は病気の治療法の1つであることを理解できる	
		臨床栄養学各論	講義	2		○	各疾患の具体的な栄養管理について、学ぶことができる	
	栄養の指導	臨床栄養学実習	講義・実習	1		○	治療食の栄養管理方法を理解し、調理実習で体験できる	
		栄養指導論	講義	2		○	栄養学の知識や教育方法について、理解することができる	
		栄養指導論実習	講義・実習	2		○	対象に応じた栄養指導方法を理解し、活用できる力が身につく	
		実践栄養指導演習	講義・演習	2	○		自らの食生活の課題を見つけ出し、改善するスキルが身につく	
	給食の運営	公衆栄養学	講義	2		○	わが国における栄養課題や地域住民への実践の方法について理解できる	
		調理学	講義	2	○		おいしい料理を作るためのコツがわかる	
		調理実習Ⅰ	実習	2	○	○	日本料理・中国料理の知識と調理技術が身につく	
		調理実習Ⅱ	実習	1		○	西洋料理の特徴を理解し、専門的技術が身につく	
		給食計画論	講義	2	○		さまざまな施設の給食をつくるには何が必要かを理解できる	
		給食実務論	講義	2	○		おいしい給食をつくる方法を理解できる	
		給食管理実習(学内)	実習	2		○	実際に100食以上の給食をつくり、大量給食の基本を身につけることができる	
		給食管理実習(校外)	実習	1		○	大量給食の施設で実際に栄養士業務を体験し、栄養士の仕事を理解することができる	
教職専門科目	教職資格科目	学校栄養教育概論	講義	2	○		栄養教諭としての専門知識が理解できる	
	生活経営論	生活経営論	講義	2	○		現代社会の生活課題を理解し、幅広い見方・考え方が身につく	
		人間関係論	講義	2		○	よりよい人間関係を築くことができる	
		食品加工学実習	実習	1		○	加工食品を実際に作りながら、食品の特性、利用や保存の方法について学ぶことができる	
		食物アレルギー(対応食を含む。)	演習	1		○	食品アレルギーの基本から対応食の作り方まで、実習をしながら学ぶことができる	
		社会実践	演習	1		○	社会貢献に対する意識・行動力を獲得し、健康社会に貢献しようとする力を身につける	
		保育学	講義	2		○	子どもの育ちや子どもを育てる楽しさを学び、活かせる力が身につく	
		薬理概論	講義	2	○		クスリが効果を現す仕組みを理解し、正しい使い方が身につく	
		食料経済	講義	2		○	食料の流れを理解し、食生活の変化を捉える力が身につく	
		フードコーディネート論	講義	2		○	魅力的なテーブルコーディネートが身につく	
	教職専門科目	フードスペシャリスト論	講義	2		○	フードスペシャリストの職務と、その魅力が理解できる	
		食品官能評価・鑑別論(統計処理を含む。)	講義・演習	2		○	食品の官能的な評価方法の基本技術が身につく	
		教育原理	講義	1	○		教育の目的や意義について考えることができる	
		教師論	講義	2	○		教師の仕事と学校の役割について法的、現実的に幅広く理解できる	
		教育行政	講義	1	○		学校の動かし方についての知識を身につけることができる	
	教育心理学	教育心理学	講義	2	○		子どもの主体的な学習を支える指導法が理解できるようになる	
		特別支援教育概論	講義	1	○		特別なニーズをもつ児童生徒の理解と支援が身につく	
		教育課程論	講義	1	○		学習指導案を作成するまでの見方や考え方を深めることができる	
		道徳、総合的な学習の時間及び特別活動の理論	講義	2	○		教科・科目以外の学校の教育活動を知ることで、学校教員の役割に対する理解を深めることができる	
		教育方法	講義	1		○	授業の設計・評価・改善の方法が身につく	
	生徒指導の理論と実践	生徒指導の理論と実践	演習	1	○		生徒指導に関する知識を得ることで、教師力をつけることができる	
		教育相談の理論と実践	講義	1	○		子どもや保護者の心身の問題とその解決法を理解できる	
		教職実践演習(栄養教諭)	演習	2		○	栄養教諭に求められる資質・能力が身につく	
	栄養教育実習(事前・事後指導を含む。)	実習		2		事前事後 指導20H	教育現場での栄養教諭の職務、立場が理解できる	
		教育実習 40H						

生活学科 生活文化専攻 養護教諭コース 科目一覧表 2025年度生版

※受講年度により開講科目・科目名が変更になる場合があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		週時間数		サブタイトル（内容）	
			卒業必修	選択	1年			
					前期	後期		
技法知科目群	みずほ教養演習	講義・演習	2		○		考えることは「楽しい」「難しくない」と思えるようになる	
	みずほゼミⅠ	演習	1		○		授業への取り組み方を学び、レポート作成やプレゼンなどに挑戦できる	
	みずほゼミⅡ	演習	1			○	対象を考慮しながら資料や教材を作成する力を身につけることができる	
	みずほゼミⅢ	演習	1			○	自分の興味関心をもとに、研究レポートの構想を立てることができる	
	みずほゼミⅣ	演習	1			○	興味関心のある内容について、研究レポートとしてまとめることができる	
	情報リテラシー	演習	2		○		情報リテラシー（情報活用能力）を身に着けるために、便利なパソコン操作に慣れることができる	
学問知科目群	暮らしのなかの心理学	講義	2			○	人間の思考や理解・行動に対する理解を深めることができる	
	身近な科学	講義	2	○			日常生活における科学との関わりを学ぶことができる	
身体文化科目群	健康・スポーツ科学	講義	1			○	健康づくりのための効果的な運動を理解することができる	
	スポーツ	実技	1			○	楽しく身体をうごかし、健康的なスポーツの方法を理解することができる	
社会的教育科目群	日本語表現	講義	2	○			一般常識としての日本語表現の力をつけることができる	
	身近な統計学	講義	2	○			数字のウソを見破り、数字に騙されない力をつけることができる	
	クリエイティブデザイン	演習	2		○		物事を順序立てて考え、試行錯誤し、解決する力をつけることができる	
	英語コミュニケーション	演習	2			○	英語4技能（読む、聞く、書く、話す）を融合させたトレーニング法を身につけることができる	
	暮らしのなかの憲法	講義	2			○	多様な価値観が共存する社会の一員として生きる力を身につけることができる	
連携開設科目群	データサイエンス	演習	2		○		身の回りの問題解決や創造のためのデータサイエンスの基礎を実践的に身につけることができる	
	笑いと健康	講義・演習	2		○		「笑い」を上手に生活に取り入れ、より良い人間関係や健康を高める方法を修得できる	
	市民社会論	演習	2			○	社会的貢献を自覚し、主体的に行動できる力を得ることができる	
	ESD入門	演習	2	○			自ら考えて行動するための基礎知識をつけることができる	
	人間と社会	講義	2	○			多様な人々が暮らす社会を理解することができる	
	現代社会のマネジメント	講義	2			○	経営学全般を理解し、それを経営実務につなげることができる	
専門教育科目	生活文化論	講義	2			○	身近な社会問題・課題について意見をまとめ発表することができる	
	人間関係論	講義	2			○	よりよい人間関係を築くことができる	
	生活経営論	講義	2		○		現代社会の生活課題を理解し、幅広い見方・考え方を身につく	
	食品衛生学	講義	2			○	多くの人の健康を食の安全面からサポートする力が身につく	
	栄養学(食品学含む。)	講義	2			○	食生活や健康について考える力が身につく	
	学校救急看護Ⅰ	講義・演習	2	○			学校現場で起かるけがや病気に対して、適切な処置や保健指導ができるようになる	
	学校救急看護Ⅱ	講義・演習	2			○	学校現場で起こりうる事故や災害について緊急時の対応力を高めることができる	
	衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	講義	2	○			わが国の健康を守る組織や増進する方策を理解できる	
	解剖・生理学	講義	2	○			人体の構造(解剖)と生きていくための營み(生理)を学ぶことができる	
	精神保健	講義	2			○	他者の悩みに寄り添うことができるようになる	
	看護概論	講義	2	○			医療・看護についての基礎的な知識が身につく	
	看護技術の基礎	講義・実技	2		○		根拠にもとづいた基礎的な看護技術が実践できる	
	小児保健	講義	2	○			子どもを理解し、健康支援ができるようになる	
	臨床実習	実習	2		○		医療機関と学校との連携、診断・治療の過程を知ることができる	
	薬理概論	講義	2	○			クスリが効果を現す仕組みを理解し、正しい使い方が身につく	
	養護概説	講義	2	○			養護教諭の“養護”をいろいろな視点から考えることができます	
	健康相談活動の理論及び方法	講義	2	○			養護教諭が行う健康相談を理解し、実践できるようになる	
	学校保健(学校安全を含む。)	講義	2	○			学校において保健活動がどのように推進されているのかを理解できる	
	発達心理学	講義	2		○		生涯発達のあらましと各発達段階における課題を学ぶことができる	
	養護実践演習(保健管理)	演習	1		○		養護教諭が行う保健管理について理解し、具体的な取組を考え実践できる	
	養護実践演習(保健教育)	演習	1		○		養護教諭が行う保健教育について理解し、具体的な取組を考え実践できる	
	養護実践演習(保健組織活動)	演習	1			○	養護教諭が行う組織活動について理解し、具体的な取組を考え実践できる	
	養護実践演習(保健室経営)	演習	1			○	養護教諭が行う保健室経営について理解し、実践できる	
	養護教諭基礎演習	演習	1	○			一般教養と専門教養の内容の理解と定着に向けて取り組むことができる	
	養護教諭開発演習	演習	1	○			専門教養と教職教養の内容の理解と定着に向けて取り組むことができる	
	文書デザイン	演習	2	○			文書作成や作品制作を通して正確かつ表現力・訴求力の高い文書デザイン能力が身につく	
	情報社会論	講義	2		○		著作権に関する様々な情報を収集、整理して、著作権の全体像が理解できるようになる	
	Webデザイン演習	講義	2		○		自らが構築した思考に基づき、情報分野において創造力豊かに、自己表現ができる	
	ファシリテーション	講義	2		○		チームの力を最大限に引き出す効果的な方法を身につけることができる	
	情報活用演習(プレゼンテーション)	演習	2		○		PowerPointの使い方を理解し、プレゼンテーションができるようになる	
	情報活用演習(表計算)	演習	2		○		表計算ソフトの処理能力を身につけて、資格を取得することができる	
	情報活用演習(データ整理・解析)	演習	2			○	必要な情報を収集し、データを整理・解析する技術が身につく	
	保育学	講義	2			○	子どもの育ちや子どもを育てる楽しさを学び、生かせる力が身につく	
	食育概論	講義	2			○	正しい食育の進め方が理解できる	
	元気な子どもを育てる食事(食物アレルギーを含む。)	講義	1			○	子どもの正しい食のあり方について理解できる	
	基礎造形	講義・演習	2			○	作ること・描くことの基礎が身につく	
	みずほ女性学	講義	2		○		性を正しく知り、自分を守り豊かな関係を築くことができる	
	社会福祉論	講義	2			○	私たちの暮らしを支える基礎知識が身につく	
	比較食物学	講義	2			○	縄文時代から現代までの日本の食生活が理解できる	
	フードコーディネート論	講義	2			○	魅力的なテーブルコーディネート能が身につく	
	調理実習Ⅰ	実習	1			○	料理の基本を身につけることができる	
	調理実習Ⅱ	実習	1			○	世界の国々の料理の作り方が身につく	
	食文化論	講義	2			○	日本の文化と和食の魅力を理解することができる	
	食生活論	講義	2			○	健康な食生活を送るために知識を得ることができます	
	社会実践	演習	1			○	議論する力や正解のない課題に取り組む力が身につく	
教職専門科目	教育原理	講義	1	○			教育の目的や意義について考えることができます	
	教師論	講義	2	○			教師の仕事と学校の役割について法的、現実的に幅広く理解できる	
	教育行政	講義	1		○		学校の動かし方についての知識を身につけることができる	
	教育心理学	講義	2	○			子どもの主体的な学習を支える指導法が理解できるようになる	
	特別支援教育概論	講義	1	○			特別なニーズをもつ児童生徒の理解と支援が身につく	
	教育課程論	講義	1		○		学習指導案を作成するまでの見方や考え方を深めることができます	
	道徳・総合的な学習の時間及び特別活動の理論	講義	2	○			教科・科目以外の学校の教育活動を知ることで、学校教員の役割に対する理解を深めることができます	
	教育方法	演習	1			○	授業の設計・評価・改善の方法が身につく	
	生徒指導の理論と実践	演習	1	○			生徒指導に関する知識を得ることで、教師力を増すことができる	
	教育相談の理論と実践	演習	1		○		子どもや保護者の心身の問題とその解決法を理解できる	
	教職実践演習(養護教諭)	演習	2			○	養護教諭としての教育実践力を高めることができます	
	養護実習(事前・事後指導含む。)	実習	4			1年前期 ○18h 2年後期 ○12h	学校の現場で学び、保健室のあり方や養護教諭の役割について考えることができます	

生活学科 生活文化専攻 オフィス総合コース 科目一覧表 2025年度生版

※受講年度により開講科目・科目名が変更になる場合があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		週時間数		サブタイトル (内容)	
			卒業必修	選択	1年			
					前期	後期		
技法知科目群	みずほ教養演習	講義・演習	2		○		考えることは「楽しい」「難しくない」と思えるようになる	
	みずほゼミⅠ	演習	1		○		自分の“強み”を見つけ、就職に生かすことができる	
	みずほゼミⅡ	演習	1		○			
	みずほゼミⅢ	演習	1			○	社会人としての基本的なマナーやルールを身につけることができる	
	みずほゼミⅣ	演習	1			○		
	情報リテラシー	演習	2		○		情報リテラシー（情報活用能力）を身につけるために、便利なパソコン操作に慣れることができる	
学問知科目群	暮らしのなかの心理学	講義	2			○	人間の思考や理解・行動に対する理解を深めることができる	
	身近な科学	講義	2	○			日常生活における科学との関わりを学ぶことができる	
身体文化科目群	健康・スポーツ科学	講義	1			○	健康づくりのための効果的な運動を理解することができる	
	スポーツ	実技	1			○	楽しく身体をうごかし、健康的なスポーツの方法を理解することができる	
社会的教育科目群	日本語表現	講義	2	○			一般常識としての日本語表現の力をつけることができる	
	身近な統計学	講義	2		○		数字のウソを見破り、数字に騙されない力をつけることができる	
	クリエイティブデザイン	演習	2		○		物事を順序立てて考え、試行錯誤し、解決する力をつけることができる	
	英語コミュニケーション	演習	2			○	英語4技能（読む、聞く、書く、話す）を融合させたトレーニング法を身につけることができる	
	暮らしのなかの憲法	講義	2			○	多様な価値観が共存する社会の一員として生きる力を身につけることができる	
連携開設科目群	データサイエンス	演習	2		○		身の回りの問題解決や創造のためのデータサイエンスの基礎を実践的に身につけることができる	
	笑いと健康	講義・演習	2		○		「笑い」を上手に生活に取り入れ、より良い人間関係や健康を高める方法を修得できる	
	市民社会論	演習	2			○	社会的貢献を自覚し、主体的に行動できる力を得ることができる	
	ESD入門	演習	2	○			自ら考えて行動するための基礎知識をつけることができる	
	人間と社会	講義	2	○			多様な人々が暮らす社会を理解することができる	
専門科目	現代社会のマネジメント	講義	2		○		経営学全般を理解し、それを経営実務につなげることができる	
	衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	講義	2		○		わが国の健康を守る組織や増進する方策を理解できる	
	生活経営論	講義	2		○		現代社会の生活課題を理解し、幅広い見方・考え方を身につく	
	人間関係論	講義	2			○	よりよい人間関係を築くことができる	
	精神保健	講義	2			○	他者の悩みに寄り添うができるようになる	
	生活文化論	講義	2			○	身近な社会問題・課題について意見をまとめ発表することができる	
	食品衛生学	講義	2			○	多くの人の健康を食の安全面からサポートする力が身につく	
	秘書総論	講義	2	○			秘書業務を理解し活用できる専門的知識が身につく	
	秘書実務Ⅰ	演習	1		○		基礎的な秘書業務について理解し、秘書技能が身につく	
	秘書実務Ⅱ	演習	1		○		実践的な秘書業務について理解し、秘書技能が応用できる	
	ビジネス実務演習	演習	2		○		ビジネスコミュニケーションを理解し、あいさつ・接客などができるようになる	
	文書デザイン	演習	2	○			文書作成や作品制作を通して正確かつ表現力・訴求力の高い文書デザイン能力が身につく	
	情報社会論	講義	2		○		著作権に関する様々な情報を収集、整理して、著作権の全体像が理解できるようになる	
	マーケティング基礎論	講義	2		○		価値創造活動を理解し、企業活動の動向を捉える力が身につく	
	マーケティング実践	演習	2			○	市場分析にもとづく商品や事業の企画・開発、広告宣伝活動を立案できるようになる	
	ファシリテーション	演習	2		○		チームの力を最大限に引き出す効果的な方法を身につけることができる	
	情報活用演習(プレゼンテーション)	演習	2		○		PowerPointの使い方を理解し、プレゼンテーションができるようになる	
	情報活用演習(表計算)	演習	2		○		表計算ソフトの処理能力を身につけ、資格を取得することができる	
	情報活用演習(データ整理・解析)	演習	2			○	必要な情報を収集し、データを整理・解析する技術が身につく	
	メディア実践	演習	2	○			メディアの役割を考え、情報を整理しわかりやすく伝えるための方法が理解できる	
	Webデザイン演習	演習	2		○		自らが構築した思考に基づき、情報分野において創造力豊かに自己表現ができる	
	簿記会計Ⅰ	演習	1		○		個人企業における財政管理が理解できる	
	簿記会計Ⅱ	演習	1		○		日商簿記検定3級に挑戦できる力が身につく	
	社会人基礎論	講義	2	○			社会に出て働くための基本的な力が身につく	
	仕事と人生	講義	2	○			就労体験に参加して自分の適性や働くことの意味を知ることができる	
	社会実践	演習	1		○		社会貢献に対する意識・行動力を獲得し、健康社会に貢献しようとする力が身につく	
	基礎造形	講義・演習	2			○	作ること・描くことの基礎が身につく	
	食生活論	講義	2		○		健康な食生活を送るために知識を得ることができます	
	食文化論	講義	2		○		日本の文化と和食の魅力が理解できる	
	食育概論	講義	2		○		正しい食育の進め方が理解できる	
	元気な子どもを育てる食事(食物アレルギーを含む。)	講義	1			○	子どもの正しい食のあり方について理解できる	
	栄養学(食品学を含む。)	講義	2		○		食生活や健康について考える力が身につく	
	フードコーディネート論	講義	2		○		魅力的なテーブルコーディネート能力が身につく	
	調理学	講義	2		○		おいしい料理を作るためのコツがわかる	
	調理実習Ⅰ	実習	1		○		料理の基本を身につけることができる	
	調理実習Ⅱ	実習	1			○	世界の国々の料理の作り方が身につく	
	比較食物学	講義	2			○	縄文時代から現代までの日本の食生活が理解できる	
	看護概論	講義	2	○			医療・看護についての基礎的な知識が身につく	
	小児保健	講義	2		○		子どもを理解し、健康支援ができるようになる	
	保育学	講義	2			○	子どもの育ちや子どもを育てる楽しさを学び、生かせる力が身につく	
	学校救急看護Ⅰ	講義・演習	2	○			学校現場で起こるけがや病気に対して、適切な処置や保健指導ができるようになる	
	解剖・生理学	講義	2	○			人体の構造(解剖)と生きていくための営み(生理)を学ぶことができる	
	薬理概論	講義	2		○		クスリが効果を現す仕組みを理解し、正しい使い方が身につく	
	みずほ女性学	講義	2		○		性を正しく知り、自分を守り豊かな関係を築くができるようになる	
	社会福祉論	講義	2			○	私たちの暮らしを支える基礎知識が身につく	

■ 現代幼児教育学科 科目一覧表 2025年度生版

※受講年度により開講科目・科目名が変更になる場合があります。

区分	授業科目	授業形態	単位数		週時間数		サブタイトル (内容)	
			卒業必修	選択	1年			
					前期	後期		
共通科目	技法知科目群	みずほ教養演習	演習	2	○		考えることは「楽しい」「難しくない」と思えるようになる	
		みずほゼミⅠ	演習	1	○		短大生活に必要な学習スキルを身につける	
		みずほゼミⅡ	演習	1		○	子どもの発達を考慮した保育内容や教材研究を行い、乳幼児向けの保育イベントを開催することができる	
		みずほゼミⅢ	演習	1		○	興味関心に応じて、研究や実践のテーマを設定し、知識を深めることができる	
		みずほゼミⅣ	演習	1		○	担当教員から指導を受けながら、テーマに応じた研究レポートをまとめることができる	
		情報リテラシー	演習	2	○		情報リテラシー（情報活用能力）を身に着けるために、便利なパソコン操作に慣れることができる	
連携開設科目群	学問知科目群	暮らしのなかの心理学	講義	2	○		人間の思考や理解・行動に対する理解を深めることができる	
		身近な科学	講義	2	○		日常生活における科学との関わりを学ぶことができる	
	身体文化科目群	健康・スポーツ科学	講義	1		○	健康づくりのための効果的な運動を理解することができる	
		スポーツ	実技	1	○		楽しく身体をうごかし、健康的なスポーツの方法を理解することができる	
専門教育科目	社会的教育科目群	日本語表現	講義	2	○		一般常識としての日本語表現の力をつけることができる	
		身近な統計学	講義	2		○	数字のウソを見破り、数字に騙されない力をつけることができる	
		クリエイティブデザイン	演習	2		○	物事を順序立てて考え、試行錯誤し、解決する力をつけることができる	
		英語コミュニケーション	講義	2	○		英語4技能（読む、聞く、書く、話す）を融合させたトレーニング法を身につけることができる	
		暮らしのなかの憲法	講義	2	○		多様な価値観が共存する社会の一員として生きる力を身につけることができる	
	連携開設科目群	データサイエンス	演習	2		○	身の回りの問題解決や創造のためのデータサイエンスの基礎を実践的に身につけることができる	
		笑いと健康	講義・演習	2		○	「笑い」を上手に生活に取り入れ、より良い人間関係や健康を高める方法を修得できる	
		市民社会論	演習	2		○	社会的貢献を自覚し、主体的に行動できる力を得ることができる	
		ESD入門	演習	2	○		自ら考えて行動するための基礎知識をつけることができる	
		人間と社会	講義	2	○		多様な人々が暮らす社会を理解することができる	
専門教育科目	専門教育科目	現代社会のマネジメント	講義	2		○	経営全般を理解し、それを経営実務につなげることができる	
		保育原理	講義	2		○	保育を巡る現状と課題を理解し、正しい保育觀を身につけることができる	
		教育基礎論	講義	2		○	幼稚園教諭として必要な基礎知識を学び、信頼される教員（保育士）になる基盤を確立できる	
		子ども家庭福祉	講義	2		○	子どもの福祉を支える基礎知識を身につけることができる	
		社会福祉	講義	2	○		私たちの暮らしを支える基礎知識を身につけることができる	
		子ども家庭支援論	講義	2		○	子育て家庭を支援する方法を身につけることができる	
		社会的養護Ⅰ	講義	2		○	虐待された子どもを助けるための基礎知識を身につけることができる	
		現代教職論	講義	2	○		保育者としての基礎を身につけることができる	
		保育の心理学	講義	2		○	子どもの発達を理解することができる	
		子ども家庭支援の心理学	講義	2		○	子どもの発達援助や子育て支援に有用な心理学の知識を身につけることができる	
		子どもの理解と援助	演習	1		○	子どもの育ちと学びを適正に捉え、それに基づく指導と援助の方法を理解することができる	
		子どもの保健	講義	2		○	子どもが健康に過ごすための保健的な知識を理解することができる	
		子どもの食と栄養	演習	2		○	離乳食の進め方、食物アレルギーについて理解することができる	
		教育心理学	講義	2	○		子どもの学習の仕方や、その指導方法の基礎知識を身につけることができる	
		保育の計画と評価	講義	2		○	乳幼児のよりよい発達につながる保育計画の立て方を理解することができる	
		保育内容総論	演習	1		○	保育内容を理解し、活動の展開ができるようになる	
		環境	演習	2		○	子どもが身近な環境に興味をもつ大切さを理解することができる	
		言葉	演習	2	○		乳幼児の言葉の発達過程が分かり、児童文化財に詳しくなる	
		健康	演習	2		○	子どもの健康を支えるための知識を身につけることができる	
		表現Ⅰ	演習	1	○		表現の基礎的な知識・技術を学び、感性や創造性を養うことができる	
		表現Ⅱ	演習	1	○		表現領域における造形活動に必要な知識・技術を身につけることができる	
		人間関係	演習	2		○	乳幼児期の人間関係の発達に関する専門的知識を身につけることができる	
		保育内容指導法(環境)	演習	1		○	身近なものと関わり感性が育つ保育実践を身につけることができる	
		保育内容指導法(言葉)	演習	1		○	乳幼児の言葉の発達に合った保育活動を考えられるようになる	
		保育内容指導法(健康)	演習	1		○	子どもの健康を支えるための実践力を身につけることができる	
		保育内容指導法(表現Ⅰ)	演習	1		○	乳幼児期の発達に応じた身体表現・音楽表現を理解し、具体的な指導法を習得することができる	
		保育内容指導法(表現Ⅱ)	演習	1		○	幼児造形の技術と指導法を身につけることができる	
		保育内容指導法(人間関係)	演習	1		○	乳幼児期の人間関係の発達を支える保育を考えられるようになる	
		乳児保育Ⅰ	講義	2	○		乳児の発達を理解し、生活や遊びを理解できる	
		乳児保育Ⅱ	演習	1		○	保育体験を通して、乳児とのかかわり方を身につけることができる	
		子どもの健康と安全	演習	1		○	保育における環境の大切さを理解し、安全管理能力を身につけることができる	
		特別支援教育・保育	演習	2		○	障がいなど特別ニーズをもつ乳幼児の理解と保育を身につけることができる	
		社会的養護Ⅱ	演習	1		○	虐待された子どもを助ける方法を身につけることができる	
		子育て支援	演習	1		○	保育士が行う保護者に対する支援の知識や方法を身につけることができる	
		教育方法	講義	2		○	子ども理解を知り、子どもと関わる力を身につけることができる	
		音楽Ⅰ	演習	1	○		ピアノレッスンを通して演奏表現や弾き歌いができる	
		音楽Ⅱ	演習	1	○		ピアノレッスンを通してコードネームで伴奏したり弾き歌いができる	
		音楽Ⅲ	演習	1		○	ピアノレッスンを通して現場で活用できる弾き歌いができる	
		子どものための自然科学	演習	2		○	子どもに興味を持たせるサイエンスを身につけることができる	
		児童文化	演習	2		○	子どもの文化を理解し、伝承遊びのスキルを身につけることができる	
		幼児理解の理論と教育相談	演習	2		○	子どもや保護者を理解し支援する方法および相談方法の知識を身につけることができる	
		幼児教育課程論	講義	2		○	幼稚園教諭として必要な指導計画などを立案・実施する力を身につけることができる	
		保育実習Ⅰ(保育所)	実習	2		○	保育現場で実際に子どもと接しながら実践力を身につけることができる	
		保育実習Ⅰ(施設)	実習	2		○	保育現場で実際に子どもと接しながら実践力を身につけることができる	
		保育実習Ⅱ	実習	2		○	保育現場で主体的に実践をし、保育力を身につけることができる	
		保育実習指導Ⅰ(保育所)	演習	1		○	保育の理論や技術を実践的に身につけることができる	
		保育実習指導Ⅰ(施設)	演習	1		○	保育の理論や技術を実践的に身につけることができる	
		保育実習指導Ⅱ	演習	1		○	保育者の資質・能力を実践的に身につけることができる	
		保育・教職実践演習(幼稚園)	演習	2		○	保育者としての実践力を身につけることができる	
		創造活動Ⅰ	演習	1		○	保育現場で役立つ造形技術を身につけることができる	
		創造活動Ⅱ	演習	1		○	保育現場で役立つ発展的な造形技術を身につけることができる	
		子どもの遊びと健康Ⅰ	演習	2	○		保育現場などで活用できる子どものあそびに関する知識と指導法を習得することができる	
		子どもの遊びと健康Ⅱ	演習	2	○		運動・表現遊びをとおして、健康な生活を送るために指導・援助法を習得することができる	
		保育実践	演習	1	○		保育現場にて子どもと触れ合い、実践力の基礎を学ぶ	
		教育実習	実習	5		○	教育現場で教師として活躍するための技術を実践的に学ぶ	